

これからもお元気で 100歳の敬老者に 祝品を贈呈



木村金子さん



本田トリさん



平山タカさん



福永むつ子さん



益子シツエさん



大森花兄さん

9月16日、町から100歳の敬老者に祝品を贈りました。本田トリさん（秋山沢）は、おまんじゅうなどの甘い物が好きで、マイペースが健康の秘訣です。木村金子さん（秋山沢）は、毎日大きな声でみんなに歌を歌って聞かせてくれます。福永むつ子さん（遅山町）は、今も全部自分の歯だそうで、笑顔がとても素敵でした。平山タカさん（小島2）は散歩

が日課で、毎日野菜と梅干を食べ、草むしりや針仕事もするなど大変お元気でした。大森花兄さん（新夕狩）は、顔の色つやが良く、三人娘もお祝いに駆け付けました。益子シツエさん（峯岸）は、戦時中、男手のない家をしつかり守ってきたそうで、高久町長が祝品を手渡すと涙ぐみ喜んでいました。皆さん、贈呈された祝品を大切に手にしていました。

みなさん、こんにちは。地域おこし協力隊の平林です。那須町では夏から秋にかけて、地域それぞれの行事やイベントが盛りだくさんです。私自身、お盆の時期には伊王野で開催された盆踊り花火大会や、サイクリストたちが山岳王を志す那須岳ヒルクライムレースなどにお手伝いとして参加しました。開催する側も参加する側も一体となって、とても楽しい時間を過ごしました。都会で生活をしていると、なかなか地域の行事などに参加する機会などはなく、その地域の伝統や歴史に触れ



お気に入りの北温泉へ向かう平林さん

地域おこし協力隊の
活動レポート
平林 卓
Vol. 10

ることなんて考えられませんでした。那須町に引越して以来、今回のように地域の行事やイベントに参加し、地元の方々や接すると自然とたわいもない会話から話が盛り上がり、たくさん地域の事を学ぶことができます。地域おこし協力隊として着任してから半年が経ち、少しずつではありますがありますが那須町に根付いてきた感触があります。ここからがスタートだと思っ、いろいろと試行錯誤しながら挑戦していきたいです。そして、今度は秋から冬にかけての那須町も楽しみます。農家の方々が手塩をかけた育てられた黄金色の稲穂たちは収穫され、畑から掘り起こされたまじまじと太った芋などが食卓に並びます。上を見上げれば、木々の枝の先にカラフルな実を実らせ、食欲の秋とはよく言ったもので、食いしん坊の私には毎日がワクワクしてたまりません。食べたら体を動かしましょう。これからの時期はとくにサイクリングがとても気持ちいい季節です。那須高原や里山の日々変わる表情を楽しみながら自転車走らせ、これまで知らない魅力をもっともつと発見していこうと思います。ちよつと疲れたら紅葉狩りをしながら温泉につかるのもいいですね。